## 港区 基本計画に基づく施策の推進状況について

基礎自治の基本分野である「防災」「防犯」「福祉」の 港区の基本計画(平成24年度策定)による施策の推進状況

大阪市港区地域福祉計画(平成25~27年度)

平成27年11月

施策	具体的取組	コンツグ部分は平成2/年度からの新たな取組及び更新部分 取組実績等
1 地域における 総合的な支援	① 住民による地域 福祉活動の活性化	○全11校下地域福祉アクションプランの推進支援 各校下の地域福祉アクションプランの内容が地域で根付き、 活動が着実に推進されるよう支援 ・地域福祉活動計画情報交換会:1回開催予定(H28.1)
		○人と人とのより多くの集いの場や機会の提供の促進 ・いきいきサロン:11箇所 ・子育てサロン:11箇所 ・ふれあい喫茶:12箇所
		○11月の健康月間中に、健康フェスタを開催するとともに、区民が気軽に参加できるような健康づくりの取り組みの協力を、企業や各種関係団体等に呼びかける。 ・11月を健康月間に設定し、健康フェスタを開催 ・健康月間中の健康づくり支援の取組み協力団体数:17団体
	②いきいきと自分らしく 暮らすための場や機会 の提供	
		・健康フェスタ参加者数:平成27年11月7日実施予定
		<ul><li>○がん検診の受けやすい環境の整備</li><li>・胃・大腸・肺がん検診の同日実施:4回</li><li>・乳がん検診の休日実施 3回・特定健診の休日実施:3回</li></ul>
		○身近な場所での健康相談を受ける機会の提供と健康寿命の延伸に向けた取り組み 港区民の健康課題を検証し、結果を「みなりん健康アップ情報」 と」て集約1 地域に出向き 健康課題の説明やがん検診と特定
		上して集約し、地域に出向き、健康課題の説明やがん絵診と特定 ○身近なところで相談に応じ、見守り体制づくりを行うとともに、福祉制度につなぐ 見守りコーディネーターの配置:11校下に各1名
		○見守りコーディネーターを支援し、地域における喫緊の福祉課題や制度のはざまにある課題に対応 ・見守り支援ネットワーカーの配置:2名
	○白いによい、トラマのキロ⇒k	○子育て家庭の不安を解消し、課題の早期発見に努める ・乳幼児訪問:産後早期にすべての子育て家庭を訪問
	③身近なところで相談 できるしくみづくり	○子育て支援室と保健師、主任児童委員が連携し、身近な地域 での子どもの見守りや親子への支援
		○発達にかたよりのあるこどもと養育者を速やかに診断や医療につながる相談を受けることができる体制の確保 臨床心理士の配置による乳幼児健診時等での心理相談:107件
		<ul><li>○発達障がいあるこどもの保護者への支援</li><li>・発達障がいのある子を抱える保護者へのピアカウンセリング(月1回2組 計11親面接)を実施</li><li>・エルムおおさかとの共同でペアレントトレーニングの実施(5回</li></ul>
		開催)

施策	具体的取組	コンツク部分は平成27年度からの新たな収組及び更新部分 取組実績等
DE PR	会性の処理	○各種相談支援機関と連携し、方針の決定、サービス調整や事例
1 地域における 総合的な支援	④さまざまな相談支援 機関の連携による支援 の充実	検討、情報交換を行う場の充実 ・地域包括支援センター運営協議会:2回 ・地域包括支援センター連絡会:3回 ・認知症連絡会:4回 ・要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議:30回 ・みんなと子育てしチャオ会:6回 ・地域障がい者自立支援協議会の開催:2回  ○福祉的課題のある児童生徒及びその家庭に対し、スクールソーシャルワーカーを区内市立学校園へ巡回・派遣し、課題解決への対応を図る。 ・スクールソーシャルワーカーの配置:1名解決・好転した相談ケース:59件  ○みんなと子育てしチャオ会・港区障がい者施設連絡会(ポートネット)へ参画し、相互の情報交換や協働事業を実施
2 地域の福祉力の向上	①みんなで支えあう地 域づくり	○全11校下地域福祉アクションプランの推進支援 各校下の地域福祉アクションプランの内容が地域で根付き、活動が着実に推進されるよう支援 ・地域福祉活動計画情報交換会:1回開催予定(H28.1) ○多様な団体・ボランティアグループなどと協働し、広く福祉の理解を深め、福祉のまちづくりを促進 ・「みなとふれあい福祉のひろば」:平成28年3月5日実施予定 ○住民同士でちょっとした困り事をサポートできるマッチングの仕組みの構築 ・シニア・サポート事業を実施し、見守りコーディネーターを11校下に配置し、困り事のニーズとサポートをマッチング(1,582件) ○避難所開設訓練を地域主体で実施した地域の数:11地域 ○大阪大学未来共生イノベーター博士課程プログラムとの協働プロジェクトで、P4C(こどもの哲学)を使って、サードプレイス※としての子どもの居場所づくりの担い手を養成する研修会を実施(全5回) ※サードプレイスとは、第1の居場所である家庭や第2の居場所である学校・職場以外の第3の民場所

大阪市港区地域福祉計画に基づく施策の推進状況

施策	具体的取組	<u>ゴシック部分は平成27年度からの新たな取組及び更新部分</u>   取組実績等
2 地域の福祉力の向上	7111 H 3 1/1/124	○「地域活動協議会」の主体的な活動の支援
	②自律的な地域運営 による地域福祉活動の 促進	○法人格取得のための支援:1地域 ○全11校下地域福祉アクションプランの推進支援 •地域福祉活動計画情報交換会:1回開催予定(H28.1)
	③協働による多様なサービスの創出	○地域が互いの活動への参加の呼びかけや情報交換を行う機会と活動成果を発表する場の提供 ・地域福祉活動計画情報交換会:1回開催予定(H28.1) ○コミュニティビジネスへの支援 ・コミュニティビジネス情報交換会の開催:1回
	④災害時要援護者へ の支援	・コミュニティビジネス事例発表会の開催:1回 ○全11校下で地域防災計画の策定 各地域に対してワークショップ等で説明を行い、地域の特性に応じた計画を策定。 ○区内の社会福祉施設に対して福祉避難所としての協力を求め、平成26年度に4か所指定をおこなった。 ・平成27年3月31日現在指定施設数:27施設
3 地域福祉の担い手の育成	①地域福祉活動の担い手づくり	<ul> <li>○地域福祉課題解決の担い手を育成し、地域福祉活動を広く区民に周知する講演会の開催:1回</li> <li>○団塊・シニア世代のボランティアの活動支援</li> <li>○認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を応援するボランティアの養成・認知症サポーターの養成:延べ132人</li> <li>○虐待の早期発見、発生の予防を目的とし、子育てにさまざまな不安を抱える子育て家庭を支援</li> </ul>

施策	具体的取組	<u>ゴシック部分は平成27年度からの新たな取組及び更新部分</u> 取組実績等
	<u> </u>	□ 取組表積等 □ 取組表積等 □ の新たな地域福祉活動の担い手の発掘及びボランティアグルー
3 地域福祉の担い手の育成	②ボランティア活動の 促進	プ同士の交流、行政や様々な関係機関団体と連携を図り、ボランティアの育成と活動の充実が図れるよう支援 ・ボランティア登録 個人登録 登録者総数 124名 団体登録 登録者総数 34グループ 579名 ・市民活動団体登録 8団体 ・新規ボランティア紹介 170件、相談・情報提供 114件 ボランティアグループ 活動回数1,125回 延べ活動人数17,295名 ・ボランティア養成事業 (手話奉仕員養成講座、おもちゃドクター養成講座、夏の体験ボランティア、子育て支援ボランティア講座、初級ボランティア養成講座 等 計67回) ・ボランティア活動支援事業(研修・交流会、登録ボランティア学習・連絡会、ボランティアグループ定例会参加・助言、保険取扱い等) ・啓発・広報事業(区社協広報紙「アイラブみなと」年2回、区社協ホームページへの掲載、港区ボランティア活動情報誌「ひまわりのたね」:隔月・年6回発行第11回みなとこころの講座、ふれあい福祉のひろば 等)
	③セーフティネットを支 える人材の専門性の確 保	○分野別ケース検討会議等において、関係機関職員のスキルアップを図るため、困難事例等の検討及び研究を実施地域包括支援センター運営協議会:2回地域包括支援センター連絡会:3回認知症連絡会:4回要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議:30回
4 権利擁護の推進	①虐待・DV防止施策 の推進	○虐待等の権利侵害の発生予防や早期発見のため、市民に権利侵害に関する正しい知識・理解を身につけていただく取り組み・障がい者、高齢者の権利擁護講演会:平成28年1月12日実施予定・子育て支援に関する講習会:1回 ○児童虐待の防止・早期発見・アフターケアの各々の段階で、実効性のある支援策を検討。また、個別ケースに応じた援助、対策を行う。・要保護児童対策地域協議会実務者会議:7回・要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議:30回・要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会議:30回 ○障がい者・高齢者虐待防止専門部会の開催:平成28年1月12日実施予定 ○DV被害者の迅速かつ安全な保護及び各種法制度の利用に関する援助などの自立支援を実施

		○あんしんさぽーと事業の周知(区社協広報紙への掲載) ○認知症講演会 一般向け講演会:平成27年10月24日実施予定 専門職向け講演会:平成27年12月9日実施予定
4 権利擁護の推	②判断能力の不十分	○施設職員や地域で見守り活動を行う人たちに、高齢者虐待について正しい知識・理解を深める取り組み・高齢者虐待講演会:1回
進	な人々への支援	○認知症の理解と地域で支えるための活動の充実・認知症サポーターの養成:延べ132人